

《主な内容》

▽令和6年度 懇々沢町表彰式

▽令和7年度 施政方針・当初予算 ほか

▽お知らせ

狂犬病予防注射の巡回接種が始まります

選挙の投票区が変更となります

ほか

＜今月の表紙＞

「いちっしゅいませ!!」園児が売り子体験

3月末で閉園を迎えるみなみ保育園の年長児が、2月16日、赤石まつと市で手作りのポーナツを販売する売り子体験を行いました。

詳しくはまちのわたいをご覧ください。

輝かしい功績を称えて 令和6年度

鰯ヶ沢町表彰式

2月15日、山村開発センターで「令和6年度鰯ヶ沢町表彰式」が行われました。
式では町の振興発展に貢献された方のほか、スポーツ・文化分野での大会等において優れた成績を収めた方などを表彰し、今年度は個人47名、4団体が受賞されました。受賞された方々は次のとおりです。（敬称略）

功労褒賞

社会経済、福祉及び地方自治等社会の振興発展に寄与し、その功績が優れている方へ贈られます。

渋谷 悦男

多年にわたり、鰯ヶ沢町議会議員として町政発展に貢献されるとともに卓越した識見をもって公共福祉の向上を図るなど地方自治の振興発展に貢献されました。

東條 一彦

多年にわたり、鰯ヶ沢町議会議員として町政発展に貢献されるとともに卓越した識見をもって公共福祉の向上を図るなど地方自治の振興発展に貢献しました。

文化栄誉賞

文化の分野において、国際大会や全国大会に出品または出場して、その功績が特に優れている方へ贈られます。

〔個人〕

■津軽三味線

渋谷俐々愛（五所川原第一高校2年）
寺沢 玲夢（五所川原第一高校1年）
新保 愛莉（五所川原第一高校1年）
白戸 心（五所川原第一高校1年）

スポーツ栄誉賞

スポーツの分野において、国際大会や全国大会に出場して、その功績が特に優れている方へ贈られます。

〔個人〕

■水泳

山下龍乃伸（八戸工業大学第一高校3年）
工藤 悠斗（西海小学校5年）

■相撲

三浦 孝太（三本木農業恵拓高校2年）
小笠原広祐（三本木農業恵拓高校1年）
長谷川理央（慶應義塾大学3年）
一戸 龍道（日本大学3年）

■陸上

福井 蒼汰（鰯ヶ沢中学校3年）
石田 大虎（開志国際高校2年）
小沼 史弥（仙台大学3年）

■卓球

長谷川 李博（明德義塾高校3年）
長谷川 琳（明德義塾中学校3年）

ライフル射撃

山田 優徳（木造高校3年）

■空手

石田 美蓮（鰯ヶ沢中学校3年）

■野球

山下翔之介（鰯ヶ沢中学校2年）
佐藤 叶都（鰯ヶ沢中学校2年）

文化大賞

文化の分野において、東北地域規模の催事や選手権などに出品または出場して優れた成績を収めた方へ贈られます。

〔個人〕

■競技かるた

中村 聖奈（五所川原高校1年）

スポーツ大賞

スポーツの分野において、東北地域規模の選手権などに出場して優れた成績を収めた方へ贈られます。

〔個人〕

■フットサル（サッカー）

舘山 照生（鰯ヶ沢中学校3年）

■テニス

山本 渉（一般）



表彰式の様子



受賞者を代表して挨拶をする渋谷さん

町では、優れた功績を収めた方に対して表彰を行っています。表彰候補者選考漏れ防止のため、皆さまからの情報提供をお待ちしています。

文化賞

文化の分野において、県規模の催事や選手権などに出品または出場して優れた成績を収めた方へ贈られます。

【団体】

■ふるさと自慢わがまちCM大賞

映像賞

鰺ヶ沢中学校3学年

岩本 英大・廣岡 蒼唯

工藤 美桜・豊澤 仁美

長谷川由海

スポーツ賞

スポーツの分野において、県規模の選手権などに出場して優れた成績を収めた方へ贈られます。

【個人】

■陸上

神 爽志（弘前実業高校1年）

境谷 徠希（鰺ヶ沢中学校3年）

今井 大翔（鰺ヶ沢中学校1年）

一戸 莉祐（鰺ヶ沢中学校3年）

■水泳

戸沼 恵奈（五所川原高校1年）

新谷 緋彩（鰺ヶ沢中学校3年）

山本 陸翔（鰺ヶ沢中学校3年）

工藤 暖人（鰺ヶ沢中学校1年）

山本 漕人（鰺ヶ沢中学校1年）

神 紅葉（鰺ヶ沢中学校2年）

岩本 妃生（鰺ヶ沢中学校1年）

■相撲

磯辺 悠真（舞戸小学校3年）

葛西 海（舞戸小学校3年）

木村翔那斗（舞戸小学校3年）

葛西 航（舞戸小学校1年）

松木 莉里（舞戸小学校4年）

原 愛実（舞戸小学校3年）

田中 実心（舞戸小学校2年）

■バスケットボール

井上 稟凰（鰺ヶ沢中学校3年）

神 暁斗（鰺ヶ沢中学校3年）

■空手道

石田 華蓮（鰺ヶ沢中学校2年）

齋藤 源（舞戸小学校3年）

■野球

加藤 大惺（石川義塾中学校1年）

【団体】

■陸上

鰺ヶ沢中学校 男子陸上競技部

境谷 徠希（3年）・福井 蒼汰（3年）

佐藤 改（3年）・紀本 創甫（3年）

■水泳

鰺ヶ沢中学校 男子水泳部

新谷 緋彩（3年）・岩本 英大（3年）

山本 陸翔（3年）・山本 隼翔（2年）

山本 漕人（1年）・工藤 暖人（1年）

■相撲

丹代道場

磯辺 悠真（3年）・葛西 海（3年）

木村翔那斗（3年）・松江 璃塔（3年）

葛西 航（1年）・松木 莉里（4年）

原 愛実（3年）

※全員舞戸小学校



受賞された皆さん、おめでとうございます

令和7年鰯ヶ沢町議会第1回定例会の開会初日、平田衛町長が述べた令和7年度の施政方針から、主要な施策についてその概要をお知らせします。

昭和30年3月に1町4村が合併して誕生した鰯ヶ沢町は70周年を迎えます。

また、本年は津輕藩の始祖である大浦光信公の没後500年の節目の年でもあります。

さらに、300年以上の伝統を持つ「白八幡宮大祭」が、コロナ禍や大雨災害による中止を経て、8年ぶりに開催されます。

青森県沖日本海南側における洋上風力発電事業については、昨年12月に事業者が選定

この事業に伴い、津軽港が運用・維持管理を行うオペレーション&メンテナンス港として整備されることとなり町がこれまで国や県に要望してきた港湾整備と利活用がついに動き出します。

まちづくり目標

「さう、その通りです。」

令和7年度予算は、将来の

歳入は、国や県の補助金等を積極的に活用するとともにふるさと納税の寄附金を原資とするあじがさわ未来応援基金を地域振興の財源として活用していきます。

歳出は、旧役場庁舎・旧消

は、前年度比5億5千7百万円、6・5%減の79億5千3百万円となりました。

自然環境・景観の保全

- 地域との協働による保全活動や環境教育の推進

学校教育・青少年健全育成

- 鰺ヶ沢高校の魅力化推進に向けた取組を支援
- 学校給食費の無償化
- 青少年の健全育成を学校、家庭、地域一体となった活動に努める

- 地域全体のつながりが強化される環境づくり

- 地区公民館へのエアコン整備を通じた地域活動への支援

- 中学校部活動の段階的な地域連携・地域移行の推進

- 地域コミュニティへの支援体制及び支援内容の検討

による情報発信と誘客

- 国や県の支援策を活用した農林業所得の向上と経営安

- 水田を活用した高収益作物への作付転換の推奨、地域農業経営基盤強化計画の策定

- 森林経営管理全体計画の策定、所有者への意向調査

- サケの回帰率向上、アイナメ等の資源維持に向けた放流継続

- アユ、イトウの安定生産と販売促進
- 漁港、水産施設改修事業への支援

商工業

- ・町商工会が行うイベントやインバウンドに対応した買い物バス運行事業への補助
- ・県が実施する継がせたい事業者発掘事業と連携した事業承継への支援
- ・法人税割の税率引き下げと新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給補助金及び各種保証料の補助
- ・海の駅わんどの今後の機能や方向性などの基本構想の策定

観光業

- ・観光協会や宿泊施設、飲食店等と連携した町の魅力発信
- ・大阪・関西万博において白神山地をPR
- ・モンベルと連携し、県、深浦町、西目屋村と一緒に白神山地の魅力とアクティビティ体験をPR
- ・冬のあおたびキャンペーンと連携した町内クーポン券の発行
- ・友好協定を結ぶ岩手県久慈市との相互交流
- ・光信公ゆかりの5つの自治体による交流イベント（令和7年度は黒石市）

雇用対策・新産業育成

- ・洋上風力発電事業の工事やメンテナンスに伴う地元雇用の創出
- ・洋上風力発電事業のO&M港整備に係る津軽港の整備費負担

・津軽港の機能強化に対する要望活動

・津軽地域の経済・産業発展と観光振興に向けた津軽港の利用促進

- ・特定地域づくり事業協同組合に対する継続支援
- ・新規創業や新分野への進出、空き店舗を活用した出店への補助

循環型社会

- ・2050年ゼロカーボンシティ宣言による再生可能エネルギーの活用推進と省エネ対策の実施促進

**このまちに住んでみたい
と思う生活しやすいまち**

健康・医療

- ・総合健診、各種がん検診の受診率向上に向けた取組
- ・啓発型の健康診断QOL健診
- ・高齢者の感染予防対策として肺炎球菌、新型コロナウイルス、インフルエンザのほか、带状疱疹を追加して予防接種を実施
- ・鱈ヶ沢病院の地域包括ケア病床による患者さんに寄り添った医療の提供とリハビリ部門の体制充実を図る
- ・地域の利用者から信頼される医療サービスの提供と健全な病院経営
- ・国民健康保険税の賦課方式の変更による町独自の負担軽減策の実施

地域医療

- ・鱈ヶ沢町社会福祉協議会など関係機関と連携を強化し、地域福祉の充実に努める
- ・暮らしの困りごとに対応する「鱈ヶ沢町福祉安心・安全支援事業」の継続

子育て支援・結婚支援

- ・子ども家庭センターに保健師、助産師を配置し、切れ目のない包括的な相談、支援等を実施
- ・妊産婦の産前産後ケア、マサポート事業
- ・乳児の紙おむつ支給
- ・医療的ケア児の町内保育受入体制の整備
- ・AIマッチングシステムを通じた結婚支援

道路・交通網・情報基盤

- ・町道舞戸中村線、鱈ヶ沢駅前線、中村鱈ヶ沢堰水門線の道路改良、茂平橋の橋梁改修
- ・津軽自動車道の柏ッ浮田間の早期開通を国、県へ要望
- ・コミュニティバス「あじバス」の運行、広域的な路線バスの維持

移住・定住促進

- ・空き家バンクにおける空き家の登録支援と利活用促進に向けた補助制度の拡充

住生活環境・上下水道

- ・町営住宅阿部野団地の外壁改修

- ・建物の老朽化調査、長寿命化計画に基づく修繕
- ・後家屋敷地区、鳴戸地区の公共下水道整備
- ・適切な水道施設の維持管理

消防・救急体制・防災・防犯・交通安全

- ・災害時の早急な対応が可能な体制構築と応急、復旧、復興のための体制強化
- ・鱈ヶ沢町備蓄計画に基づく計画的な生活支援物資の備蓄
- ・南浮田地区、北浮田地区及び芦花地区の急傾斜地対策事業の継続実施
- ・中村川流域治水緊急対策メニューに基づく関係機関と連携した治水対策
- ・舞戸地区における雨水ポンプ場の整備
- ・内水浸水ハザードマップの配布
- ・特定空き家の解体除去に対する費用助成
- ・国の空き家対策基本事業を活用した空き家の実態調査
- ・高規格救急車及び災害時の資機材運搬車両の整備
- ・弘前、西北五地域の3消防本部による指令センターの令和8年度共同運用開始を目指す

人権・男女共同参画

- ・第2次鱈ヶ沢町男女共同参画推進プランに基づく、人権の尊重と女性活躍の促進

結びに。

タウンプロモーション

まちづくりは行政だけでなく、町民の皆さんと共に取り組んでいかなければならないと思っています。私は就任以来、まちづくりにおける3つの目標を掲げるとともに、町の魅力である自然、食、歴史などの資源を「あじがさわまちの誇り、強み」として内外に情報発信し、関係人口の創出、地域の活性化を図る活動、いわゆるタウンプロモーションをまちづくりの戦略として取り組んできました。

令和7年度以降は「We Love あじがさわ」をタウンプロモーションの合言葉、スローガンとし、古い歴史と文化を有する鱈ヶ沢町民としての誇りを大きな自信とし、町のブランド化、そして、鱈ヶ沢町ならではの生活・暮らしやすさを、町民の皆様とともに大いにアピールし、多くの人々が訪れるまち、多くの人々に選ばれるまちを目指していきます。

鱈ヶ沢町長 平 田 衛

令和7年度 一般会計当初予算 79億5,300万円

令和7年度一般会計予算額は、前年度比5億5,700万円減となる79億5,300万円となりました。

減額となった主な要因は、令和4年の大雨災害による災害復旧事業やエコクリーンアフィの焼却施設大規模改修に伴う西海岸衛生処理組合への負担金が減となったためです。

ソフト事業は、高校生相当までの医療費給付事業、

りんごに係るモモシクイガ・黒星病の防除対策支援事業などを引き続き予算化しました。

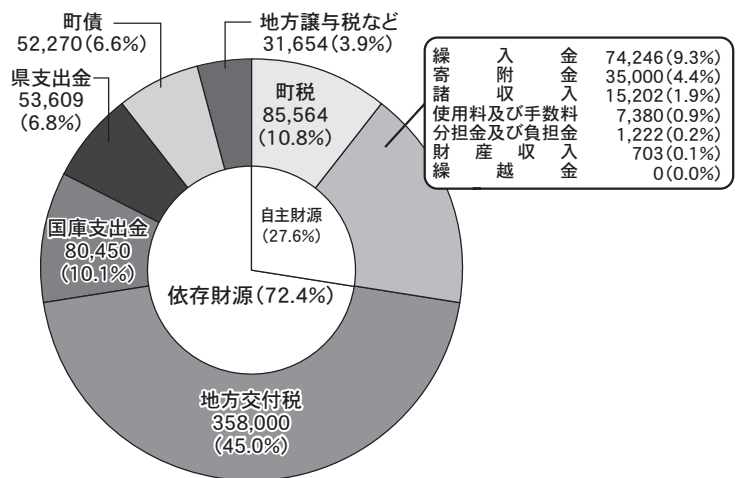
ハード事業は旧役場及び旧消防署解体事業や大高山総合公園遊具設置事業などを予算化しています。

今後も物価高騰や施設管理費の増額により、厳しい財政状況が続いていくことが予想されますが、歳出面で一層の経費削減を図り健全な財政運営を目指します。

<一般会計>福祉や教育、道路整備など、町政運営の基本となる会計のこと

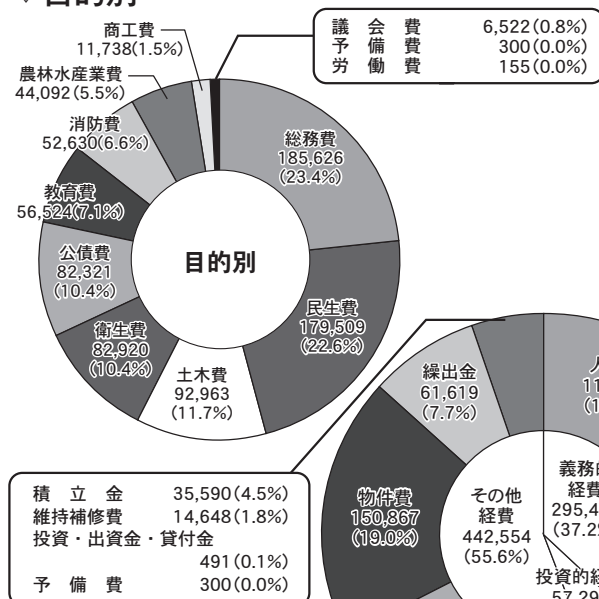
▼ 歳 入 (単位: 万円)

- <町 税>住民税や軽自動車税など、皆さんに納めていただくお金
- <地方譲与税>国税の一部を譲り受けるお金
- <地方交付税>国から交付されるお金
- <国庫支出金>特定の事業を行うために国から受ける補助金など
- <県 支 出 金>特定の事業を行うために県から受ける補助金など
- <繰 入 金>基金(積立金)や特別会計から繰り入れるお金
- <町 債>特定の事業を行うために国から借り入れるお金
- <そ の 他>使用料や手数料などのお金
- ※自主財源 町が自主的に収入できる財源
- ※依存財源 国や県などから定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源

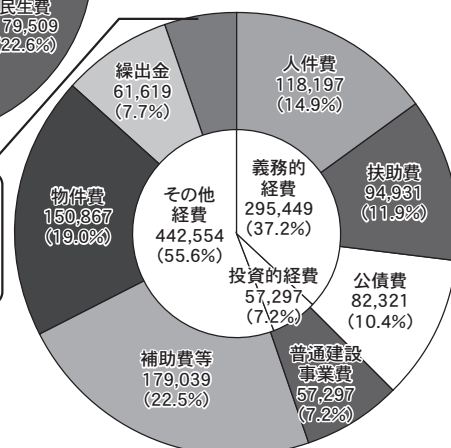


▼ 歳 出 (単位: 万円)

▽目的別



▽性質別



- <議 会 費>議員の報酬や議会運営に必要なお金
- <総 務 費>町の総括的な事務事業や財産管理などに必要なお金
- <民 生 費>高齢者や障がい者、児童などの福祉や医療充実などに必要なお金
- <衛 生 費>予防接種や各種健診、し尿・ごみ処理などに必要なお金
- <労 働 費>勤労者体育センターなどの維持に必要なお金
- <農林水産業費>農業、林業、水産業振興に必要なお金
- <商 工 費>商工業、観光振興に必要なお金
- <土 木 費>道路改良や維持、町営住宅の整備などに必要なお金
- <消 防 費>消防や救急活動、防災に必要なお金
- <教 育 費>小・中学校運営や社会教育活動などに必要なお金
- <公 債 費>借入金(借金)の返済に充てるお金

令和7年度の主な事業（一般会計分）	
＜総務＞	＊除雪ロータリ購入事業…7,000万円
＊旧役場庁舎及び旧消防署解体事業…2億5,115万円	＊舞戸中村線道路改良事業…5,000万円
＊鯉ヶ沢町合併70周年記念事業…210万円	＊阿部野団地屋根・外壁等改修事業…2,404万円
＊イベント開催委託料…750万円	＊津軽港建設事業費負担金…2,500万円
＜保健・福祉・医療・衛生＞	＊鯉ヶ沢署救急自動車購入事業負担金…4,908万円
＊重層的支援体制整備事業…8,697万円	＊避難所用備品購入事業…329万円
＊総合保健福祉センター屋上修繕料…4,243万円	＜教育＞
＊医療的ケア児保育支援事業…903万円	＊ICT教育推進費…2,857万円
＊予防接種対策事業（带状疱疹等）…4,356万円	＊公立学校施設個別施設計画策定委託料…1,022万円
＜産業土木・消防・防災＞	＊日本海拠点館自動火災報知機設備改修事業…3,066万円
＊新規就農者育成総合対策経営開始給付金…450万円	＊白八幡宮大祭実行委員会助成金…300万円
＊海の駅わんど基本構想策定業務委託料…1,000万円	＊光信公没後500年記念事業…466万円

特別会計予算 31億8,694万円の内訳 ＜特別会計＞一般会計と区分した特定事業の会計のこと

会計名	令和7年度	令和6年度	増減額
国民健康保険事業	14億3,761万円	15億 680万円	▲6,919万円
農業集落排水事業	0万円	0万円	0万円
小規模水道事業	393万円	762万円	▲369万円
公共下水道事業	0万円	0万円	0万円
墓地公園事業	20万円	20万円	0万円
介護保険事業	15億3,071万円	14億9,001万円	4,070万円
後期高齢者医療	1億6,698万円	1億4,457万円	2,241万円
水産業振興事業	4,298万円	3,901万円	397万円
北浮田財産区	59万円	58万円	1万円
長平財産区	54万円	55万円	▲1万円
浜横沢財産区	66万円	66万円	0万円
中村財産区	58万円	58万円	0万円
舞戸財産区	216万円	194万円	22万円

企業会計予算 ＜企業別会計＞企業経営という観点から、独立して経理をする会計のこと

会計名	収 支	令和7年度	令和6年度	増減額
水道事業	収益的収入	2億7,478万円	2億7,727万円	▲249万円
	// 支出	2億7,139万円	2億7,268万円	▲129万円
	資本的収入	7,924万円	3,931万円	3,993万円
	// 支出	2億 25万円	1億6,340万円	3,685万円
下水道事業	収益的収入	2億7,132万円	3億7,810万円	▲1億 678万円
	// 支出	2億7,332万円	3億7,810万円	▲1億 478万円
	資本的収入	9億2,675万円	4億6,621万円	4億6,054万円
	// 支出	9億6,265万円	5億7,647万円	3億8,618万円

令和7年度予算 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費						
地方消費税交付金の社会保障財源化分を充てる、鯉ヶ沢町における社会保障施策の経費の内訳は下記のとおりです。						
【歳入】地方消費税交付金（社会保障財源化分）		1億2,020 万円				
【歳出】充当する社会保障施策に要する経費		23億2,365 万円				
事業名	7年度 予算額	財源内訳				
		特定財源		一般財源		
		国県補助金	その他	地方消費税交付金	その他	
1 社会福祉(高齢者、障がい者など)	11億8,758万円	7億5,640万円	1億 309万円	3,000万円	2億9,809万円	
2 社会保険(国保、後期高齢など)	6億 751万円	1億2,346万円	1,360万円	5,020万円	4億2,025万円	
3 保健衛生(予防、母子保健など)	5億2,856万円	1,165万円	5,492万円	4,000万円	4億2,199万円	
合 計	23億2,365万円	8億9,151万円	1億7,161万円	1億2,020万円	11億4,033万円	

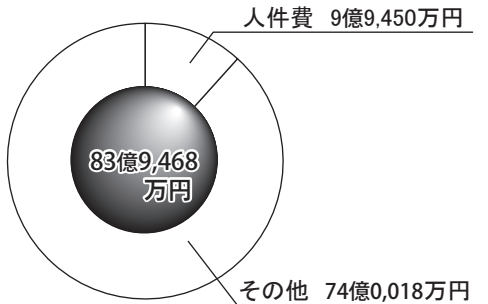
町職員の給与・定員管理の状況を公表します

＜町では、職員の給与と定員管理の適正化について広く町民の理解を得るため、次のとおり公表します。＞

公表様式は、全国統一となっております。なお、さらに詳しい状況については、近日中に町ホームページで公表いたします。

1 人件費の状況（令和5年度普通会計決算）

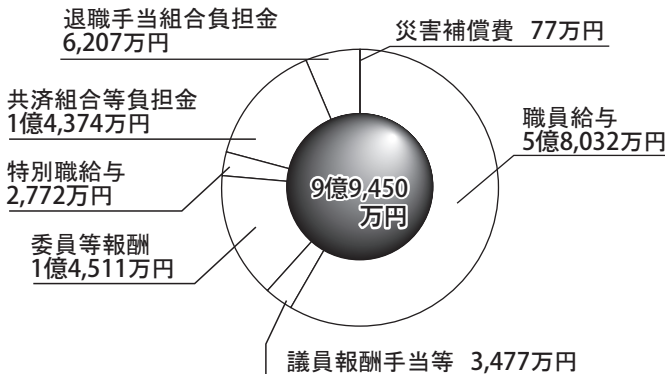
普通会計決算歳出額



（人件費率は11.8%）

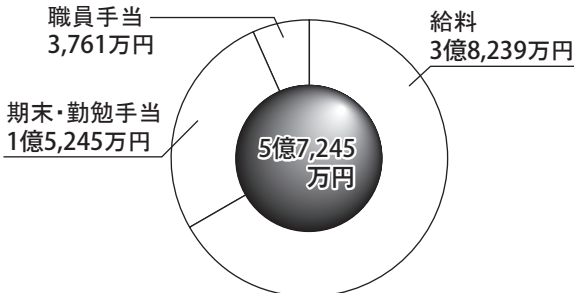
- （注） 1. 決算歳出額は地方財政状況調査によるものです。
2. 人件費には、特別職の給与、共済組合負担金、公務災害補償費などを含みます。
3. 令和4年度の人件費率は、12.8%です。

普通会計人件費内訳



2 職員給与費の状況（令和6年度一般会計予算）

一般会計予算職員給与費



（予算人員103人、1人当たり給与費556万円）

- （注） 1. 給与費は、当初予算額です。
2. 給与費には、退職手当を含みません。

3 職員の平均給料・平均給与及び平均年齢等の状況（令和6年4月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均給与月額	職員数	平均経験年数	平均年齢
一般行政職	313,000円	332,438円	97人	23年	44.1歳

- （注） 1. 区分は、給与実態調査によるものです。
2. 給与には、給料のほか各種手当（扶養・通勤・住居・時間外ほか）を含みます。

4 一般職職員の初任給の状況（令和6年4月1日現在）

区 分		鯉ヶ沢町	
		初 任 給	採用2年経過日給料額
行政職	大 卒	202,400円	211,900円
	高 卒	170,900円	180,700円

5 一般行政職の級別職員数の状況（令和6年4月1日現在）

級別	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事・技師	主査・技査	主幹・副主幹	班長・総括主幹	課長・課長代理	参事・総務課長	—
職員数（人）	26	5	24	32	8	2	97
構成比（%）	26.8%	5.2%	24.7%	33.0%	8.2%	2.1%	100%

- （注） 1. 鯉ヶ沢町給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

6 職員手当の状況（令和6年4月1日現在）

鯉ヶ沢町				国			
期末・勤勉手当		退職手当		期末・勤勉手当		退職手当	
（令和5年度の支給割合）		（支給率）		（令和5年度の支給割合）		（支給率）	
期 末 勤 勉		自己都合	定年・応募認定	期 末 勤 勉		自己都合	定年・応募認定
6月期 1.225月分 0.975月分		勤続20年 19.6695月分	24.586875月分	6月期 1.225月分 1.025月分		勤続20年 19.6695月分	24.586875月分
12月期 1.225月分 0.975月分		勤続25年 28.0395月分	33.27075月分	12月期 1.225月分 1.025月分		勤続25年 28.0395月分	33.27075月分
計 2.45月分 1.95月分		勤続35年 39.7575月分	47.709月分	計 2.45月分 2.05月分		勤続35年 39.7575月分	47.709月分
		最高限度額 47.709月分	47.709月分			最高限度額 47.709月分	47.709月分
		平均支給額	1.064万円				
職制上の段階、職務の級等による加算措置 有		その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2～45%加算） 退職時特別昇給 なし		職制上の段階、職務の級等による加算措置 有		その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2～45%加算） 退職時特別昇給 なし	

（注）退職手当平均支給額は、令和5年度に退職した全職種に係る職員に支給された1人あたりの平均額です。

区 分			全 職 種	区分	内 容 (月 額)		国の制度 との異同
特殊勤務手当 (5年度)	職員全体に占める手当支給職員の割合		0%	扶養手当	配偶者	6,500円	同
	支給対象職員 1 人当たり平均支給年額		0円		父母等	6,500円	
	代 表 的 な 手 当 の 名 称		伝染病防疫 作業手当		子	10,000円	
					16歳から22歳までの子の加算額 1 人につき 5,000円		
時間外勤務手当	4 年度	支 給 総 額	16,598千円	住居手当	借 家 (借 間) 限度額 27,000円		同
		職員 1 人当たり支給年額	148千円				
	5 年度	支 給 総 額	8,548千円	通勤手当	交通機関等利用者 限度額 55,000円 交通用具利用者 2km (2,000円) ~ (自家用車等) 80km以上 (46,000円)		異 (県と同じ)
		職員 1 人当たり支給年額	80千円				

7 特別職の報酬等の状況（令和6年4月1日現在）

	区 分	給料月額等	期 末 手 当
給 料	町 長	707,000円	(6年度支給割合)
	副 町 長	565,000円	6月期 1.35 月分
	教 育 長	509,000円	12月期 1.50 月分
			計 2.85 月分
報 酬	議 長	245,000円	(6年度支給割合)
	副 議 長	210,000円	6月期 1.35 月分
	議 員	200,000円	12月期 1.50 月分
			計 2.85 月分

8 部門別職員数の状況と主な増減理由

区 分		職員数 (人)		増減 (人)	主な増減理由
		①令和5年	②令和6年	②-①	
一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	
	総 務 企 画	35	35	0	
	税 務	6	7	1	再任用短時間勤務職員から正職員へ
	民 生	15	15	0	
	衛 生	5	6	1	特別会計から予算所属の異動
	農 林 水 産	12	12	0	
	商 工	6	5	▲1	業務減に伴う職員減
	土 木	11	7	▲4	下水道事業の公営企業会計への移行
特 別 行 政 部 門	小 計	92	89	▲3	
	教 育	14	15	1	業務増加に伴う増員
普 通 会 計	小 計	14	15	1	
	普 通 会 計	106	104	▲2	
公 営 企 業 等 門 会 計 部 門	病 院	0	0	0	
	水 道	5	5	0	
	下 水 道	0	3	3	下水道事業の公営企業会計への移行
	そ の 他	10	8	▲2	一般会計への予算所属の異動
	小 計	15	16	1	
合 計		121	120	▲1	

(注) 1. 職員数は地方公務員の身分を保有する休職者等を含み、会計年度任用職員等を除いています。
2. 職員数のとらえかたの違いにより、給与の状況等における職員数とは一致しません。

9 職員数の推移

(単位：人)

年 度 部門別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	過去5年間の増減数 (率)	
						(人)	(%)
一 般 行 政	99	95	92	92	89	▲10	(▲10.1)
教 育	19	16	17	14	15	▲4	(▲21.1)
消 防							
普 通 会 計 計	118	111	109	106	104	▲14	(▲11.9)
公営企業等会計計	18	18	17	15	16	▲2	(▲11.1)
総 合 計	136	129	126	121	120	▲16	(▲11.8)

(注) 1. 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。



輪投げを行う会員

鰯ヶ沢町婦人研修集会を開催

2月6日、鰯ヶ沢地域婦人団体連絡協議会（工藤せつ子会長）が「鰯ヶ沢町婦人研修集会」を舞戸公民館で開催し、42名が参加しました。

これは、明るい地域社会実現のためには、勉強ばかりではなく遊び心に満ちたワクワクするような要素を盛り込んだ催しが大切ということで「輪投げ」や「スカットボール」の軽スポーツを楽しみました。

工藤会長は「いろいろなことに参加していくことが地婦連を継続することにつながるのではないかな。少しでも前進していけたら」と話していました。

開米ハツエさん100歳おめでとうございます

2月10日、北浮田町の特別養護老人ホームつくし荘に入所している開米ハツエさんがめでたく100歳の誕生日を迎えました。同日、つくし荘では百寿のお祝いが行われ、加藤副町長から顕彰状と記念品を贈呈しました。

開米さんは、五所川原市出身。施設の職員によると、ご飯も自分で食べ、検温のときも協力的で「ご苦労様」と元気に話しかけてくれるそうです。

親族の田中諭さんは「定年を迎えてから35年以上元気に過ごせているのは、施設の職員の皆さんと一緒に過ごしている入所者のみなさんのおかげ」と話していました。



100歳の誕生日を迎えた開米さん（中央前）



売り子体験を行った園児たち

「いらっしゃいませ！」みなみ保育園児が売り子体験

2月16日、JR陸奥赤石駅前の商店2店舗で毎年恒例の「赤石まっこ市」が開催され、みなみ保育園児（加藤恵理子園長）の年長児が売り子体験を行いました。

園児たちは、この日のためにドーナツ40個を手作りで用意したほか、入れ物のカップにはイラストなどを描いて準備しました。販売時間になると「いらっしゃいませ」「どれがいいですか」と元気な声で呼び込み、購入してくれた方には「ありがとうございました」とお礼をしていました。

売り子体験をした園児たちは「緊張したけど楽しかった、全部売れてうれしかった」と話していました。

町内児童がサッカー東北大会出場を報告

2月19日、柳野春翠さん（舞戸小6年）と舘山尊さん（西海小6年）が町役場を訪れ、2月15、16日に行われた第36回東北さわか少年少女サッカー大会（福島県楡葉町）の出場を阿彦教育長に報告しました。

これは、柳野さんと舘山さんがチームの一員として選抜された西北五トレセンU-12が青森県予選会で優勝した結果によるものです。

2人は「今後も活躍できる選手になりたい」「中学校でも頑張りたい」と報告し、阿彦教育長は「いろいろな機会を得た大会になったのではないかな、お疲れ様でした」と労いました。



大会出場を報告した柳野さん（中央左）と舘山さん（中央右）



雪合戦を行う参加者たち

お山の上マルシェ「雪の会」を開催

建石町の（株）CONVEY（松本絵美奈代表取締役）は、2月22日、第5回お山の上マルシェ「雪の会」を工房敷地内で開催し、町内外から約100名が参加しました。

これは、自然環境を活かした町の魅力発信と新たな出会いや繋がりが生まれるコミュニティの形成、季節を楽しむ暮らし方を体験してもらうために実施されています。

当日は雪合戦やアップルタルト作り、クラフトワークショップなどが行われました。参加者からは「雪合戦など外で遊ぶのが楽しかった」といった感想が聞かれていました。

町内死亡事故ゼロ1800日間を達成しました

町では、2月22日に「交通死亡事故ゼロ日継続1800日間」を達成しました。

同月27日、青森県警察本部で行われた表彰式に町交通安全対策協議会会長である平田町長が出席し、青森県警察本部の小野寺健一本部長から感謝状が贈呈されました。

平田町長は「達成できたのは町民の皆さんが日ごろから気を付けてきたことによるもの。これからも警察、関係機関と協力して町を挙げて交通安全に取り組んでいきたい」と話しました。

自動車・自転車の運転者も歩行者も、一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、事故のない安心安全なまちづくりを目指しましょう。



左から、斉藤交通部長、平田町長、小野寺本部長



ヨガを行う参加者たち

なるさわキッズクラブが「親子ヨガ教室」を開催

なるさわキッズクラブ（長谷川悠梨代表）主催の親子ヨガ教室が、2月4日から3月4日までの期間中、延べ5回にわたって鳴沢公民館で開催されました。

ヨガ教室には地域の小中高生と保護者ら延べ75名が参加し、講師を務めた井上真魅さん（建石町）指導のもと、柔軟性アップや血流改善などに取り組みました。

ヨガは疲労回復や腰痛予防などのほか、リラックス状態になり心に安定をもたらす効果があると言われています。参加者からは「体も気持ちも楽になった」といった声が聞かれていました。

表彰式と芸能発表会を開催 町老人クラブ連合会

3月9日、鰯ヶ沢町老人クラブ連合会（小島千代枝会長）は表彰授与式と芸能発表会を開催し、会員ら約200名が参加しました。

開催にあたり小島会長は「生きがいや楽しみを持っている人は健康長寿になる。今日は最後まで楽しんでほしい」と挨拶しました。

表彰授与式では、功績があった個人11名に功労賞や会長表彰が授与されました。授与式後に行われた芸能発表会では、40組約80名の演者が唄や踊り、寸劇を披露し、笑いや手拍子などで会場が一体となっていました。



参加者たちはそれぞれ得意芸能を発表しました

毎月1日は「あじがさわ健康の日」

4月のテーマ「野菜」

～食物繊維足りてますか？～

食物繊維とは、食べ物の中に含まれる人間の消化酵素で分解できない物質のことをいい、野菜や穀類、海藻、豆類、きのこ類に多く含まれています。食物繊維は腸内環境を整える効果があるとよく耳にしますが、血糖値の上昇を抑えたり、コレステロールの吸収を抑えたりと生活習慣病予防も期待できます。

食物繊維は水溶性と不溶性に分けられ、水溶性食物繊維は便を柔らかくし、不溶性食物繊維は便の力さを増やす効果があります。それぞれ違った特徴があることから、どちらもバランスよく摂取することが大切です。

- 水溶性食物繊維・・・わかめ、こんにゃくなど
- 不溶性食物繊維・・・ごぼう、納豆、さつまいもなど

食物繊維が足りているかどうかは、便を見れば簡単にわかります。良い便は、硬くない、色が黄色い、水洗トイレの水に浮く特徴があります。これらを満たしていれば、食物繊維が足りていると言えるでしょう。便をチェックして、健康管理に役立てましょう。



高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成対象者が変更になります

町で実施する高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成対象者が、令和7年4月1日からは、接種日において65歳の方など定期接種対象者のみに変更となります。

【費用助成対象】

鰺ヶ沢町に住民票があり、過去に肺炎球菌の予防接種を一度も受けたことがなく、次のいずれかに該当する方

- ①接種日において65歳の方
- ②接種日において60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

【接種費用】

自己負担額2,000円（生活保護受給者は無料） ※町の助成金額は、自己負担額を除き約6,200円です。

【申込方法】

ほけん福祉課 健康推進班に連絡してください。過去の接種歴を確認後、予診票をお渡しします。

【指定医療機関】

鰺ヶ沢病院 ☎72-3111 / 越前医院 ☎72-5151
あじがさわクリニック ☎72-5200 / 七ツ石内科 ☎72-2879

※やむを得ない事情により、上記指定医療機関以外での接種を希望する場合はご相談ください。

☎・問ほけん福祉課 健康推進班[☎82-0955]

※4月からは、健康こども班が担当となります。

五所川原保健所 こころの健康相談

4月10日（木）13:00～14:00 ☎0173-34-2108（要予約）



高齢者带状疱疹ワクチン接種費用の助成を開始します

带状疱疹ワクチンの予防接種が令和7年4月1日から予防接種法上のB類疾病に位置付けられ、高齢者等に実施している季節性インフルエンザ予防接種と同様の定期接種として実施されます。

【令和7年度の助成対象者】

鯉ヶ沢町に住民票があり、次のいずれかに該当する方

- ①令和7年4月1日から令和8年3月31日までに、65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳・100歳以上になる方 ⇒⇒ 令和7年度のみ助成対象となりますので、接種スケジュールにご注意ください。
- ②60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

【定期接種の期間】

毎年4月1日から翌年3月31日まで

【自己負担額・接種回数】

带状疱疹ワクチンは、以下の表のとおり2種類あります。医療機関とご相談のうえ、どちらのワクチンを接種するかご検討ください。

ワクチン種類	①乾燥弱毒生水痘ワクチン (生ワクチン)	②乾燥組換え带状疱疹ワクチン (組換えワクチン)
自己負担額	5,000円 (生活保護受給者は無料) ※町の助成金額 3,800円 (自己負担額を除く)	1回につき11,000円 (生活保護受給者は無料) ※町の助成金額 1回につき11,000円 (自己負担額を除く)
接種回数	1回	2回

★申込方法・実施医療機関や実施期間などの詳細については、決まり次第お知らせします。

【带状疱疹とは】

带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスが原因で起こる皮膚の病気で、痛みを伴う赤い発疹と水ぶくれが多く集まって帯状に生じるものです。

感染の初期段階では、皮膚の痛みや違和感、かゆみが現れ、続けて皮膚症状が現れるとピリピリと刺すような痛みとなり、夜も眠れないなど激しい場合もあります。

带状疱疹の発症は、加齢やストレス、過労などによる免疫力の低下が原因と考えられており、発症した方の約2割に带状疱疹後神経痛が現れるといわれています。

带状疱疹ワクチンを接種することで、発症予防や重症化予防が期待できるとされています。

4月の乳幼児健診日程

健診	健診日 [受付時間]	場所	対象	持ち物
3歳児健診	4月17日(木) 【12:20~12:40】	中央公民館 2階 和室	令和3年9月生まれ 令和3年10月生まれ 令和3年11月生まれ	母子健康手帳 バスタオル ほか
乳児健診	4月24日(木) 【13:00~13:20】		4か月児健診：令和6年12月生まれ 7か月児健診：令和6年9月生まれ 10か月児健診：令和6年6月生まれ	母子健康手帳 バスタオル

☎ 町・区ほけん福祉課 健康推進班 ☎82-0955
※4月からは、健康こども班が担当となります。



忘れずに！



狂犬病予防注射の巡回接種が始まります

犬の飼い主は、狂犬病予防注射（年1回）と登録（生涯1回）を行うことが法律で義務づけられています。町では、集合注射のため下記日程で町内を巡回しますので、飼っている犬には必ず予防注射をしましょう。また、登録されていない犬（生後91日以上）は、必ず登録をしましょう。

岡総合窓口課 生活衛生班【☎82-0939】

🐾 各種料金

集合注射料金 3,600円〈年に1回〉
新規登録料金 3,000円〈犬の生涯に1回〉

※予防注射はどこの地区で受けてもかまいません。

🐾 令和7年度 予防集合注射日程 🐾

4月14日（月）			4月16日（水）		
対象地区	実施場所	実施時間	対象地区	実施場所	実施時間
米町・二丁目	中央公民館前	9:00～9:05	中 下	上中下バス停前	9:00～9:05
一 丁 目	児童公園前	9:10～9:15	大宮・浜横沢	横沢橋付近	9:15～9:20
浜町・新町	胸肩神社前	9:20～9:25	長 間	消防屯所前	9:25～9:30
浜町・釣町	法王寺駐車場	9:30～9:35	除 木	除木宮農研センター前	9:40～9:45
漁師町・新地			白 沢	宮農総合研修所前	9:55～10:00
淀町・富根町	旧新保自動車前	9:40～9:45	中 村	中村公民館前	10:25～10:30
大 和 田	戸沼貨物給油所前	9:50～9:55	中 村	旧中村小学校前	10:35～10:40
大 和 田	焼きイカ通り	10:00～10:05	中 村	中村設備駐車場	11:00～11:05
赤 石	赤石公民館前	10:15～10:25	長 平	教会 前	11:15～11:20
姥 袋	消防屯所前	10:40～10:45	三 ツ 沢	旧みさき仕出し店前	13:00～13:05
日 照	安田商店向い	10:50～10:55	小 夜	菊谷三朗宅前	13:10～13:15
館 前	館前集会所前	11:00～11:05	西 松 島	旧斉藤電設前	13:20～13:25
山 子・漆	消防屯所前	11:10～11:15	七 ツ 石 町	戸沼モーター横	13:30～13:35
金 沢	兼平隆一宅前	11:25～11:30	田 中 町	津軽森林管理署前	13:40～13:45
種 里	種里八幡宮前	13:00～13:05	岩 谷	旧県公舎駐車場	13:50～13:55
小 森	旧工藤商店前	13:10～13:15	岩 谷	児童公園前	14:00～14:05
梨 中	太田清徳宅前	13:20～13:25	新 田		
一ツ森・大	白神自然学校前	13:30～13:35	舞 戸 本 町	旧青い森信用金庫横	14:25～14:30
鬼 袋	鬼袋バス停前	13:50～13:55	高 森・宮 浜		
深 谷	深谷1号橋横	14:05～14:10	林 町	齋藤理容店横	14:35～14:40
細 ケ	消防屯所前	14:15～14:20	坂本一・浜毛	坂本踏切前	14:45～14:50
黒 森	黒森バス停前	14:25～14:30			

4月15日（火）

対象地区	実施場所	実施時間
南 浮 田	農業センター前	9:00～9:05
湯 舟	湯舟ふれあい館前	9:10～9:20
小 屋 敷	農業実習センター前	9:25～9:35
北 開 拓	齊藤輝美宅前	9:45～9:50
鳴 沢 駅 前	鳴沢公民館前	10:10～10:15
山 田 野	山田野中央橋	10:20～10:25
建 石	老人憩いの家前	10:30～10:45
建 石	雲雀野バス停付近	10:50～11:00
保 木 原	農業センター前	13:00～13:05
北 浮 田	北浮田公民館前	13:10～13:15
川 尻	長谷川孝光宅前	13:20～13:25
上 野	佐藤商店前	13:30～13:40
みどり団地	ごみステーション付近	13:45～13:55
館 齊藤敦宅前		14:15～14:20
東 町	ヒロセ駐車場	14:25～14:30
坂 本 二	ストウ住設側ごみステーション横	14:35～14:40

🐾 お 願 い

集合注射当日は、飼い犬の首輪はしっかり付けてください。

また、登録済みの方へハガキを送付しますので、必ず持参してください。雨天でも実施します。

【飼い主の責任】

- ①犬の放し飼いは絶対にしない。
 - ②散歩時のフンの後始末はきちんとする。
 - ③みだりに吠えたり人を噛んだりしないようきちんとしつける。
 - ④捨てることなく終生飼う。以上を守りましょう！
- ※開始時間は都合により前後する場合がありますので、余裕を持ってお越しください。
- ※巡回の都合により日付、時間を変更しました。お間違いのないよう、お近くの場所をご確認ください。

令和7年度 鯉ヶ沢町農作業標準賃金・料金表

令和7年度鯉ヶ沢町農作業労働賃金等標準額を下記のとおり設定しました。農業経営の参考としてお役立てください。

★ 農作業労働賃金

田畑別	作業内容	標準賃金
田	水田一般作業	7,700円
りんご	りんご剪定	11,000円
	りんご一般作業	7,700円
畑	畑一般作業	7,700円

★ オペレーター賃金

(1日あたり)	8,200円
---------	--------

※賃金、料金は税込です。
※表にない項目については、双方協議してください。
※燃料費等の著しい経費変動があった場合には、当事者間で協議して決定してください。
※青森県最低賃金は、令和6年10月5日に時給953円に改定されました。

◆農地移動の申請（農地法第3条）は、毎月20日までに申請してください。
◆農地転用（農地法第4・5条）に関することは、事前にご相談ください。



★ 機械等作業料金（運転手つき）

機械別	作業内容	標準額	備考
トラクター	田 耕 起 10aあたり	4,600円	
	田 荒 か き	3,600円	2回
	田 し ろ か き	4,100円	2回
	耕起・あら・しろかき	12,500円	
	畑 耕 起	5,000円	2回
バ イ ン ダ ー		7,000円	糸持参
ハ ー ベ ス タ ー		8,000円	
コ ン バ イ ン		13,500円	刈取り～運搬まで・結束付 1,000円増 区画整備外 14,500円
田 植 機	〃	5,700円	苗なし
		24,000円	苗付・苗箱35枚見当
		6,000円	側条植
農薬散布（農薬代含まず）	〃	1,200円	ヘリコプター・ドローン使用の場合
		1,100円	ブームスプレーヤーの場合
畦 塗 り 機	〃	3,000円	100m片道超低速運転
米 の 乾 燥 ・ 調 整	60kgあたり	1,800円	色選別500円増

◆◆令和6年 鯉ヶ沢町賃借料情報◆◆

令和6年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下のとおりとなっています。

【田（水稻）の部】

地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
赤石地区	14,800円	36,700円	4,400円	148
中村地区	12,200円	69,300円	5,000円	153
鳴沢・鯉舞地区	10,300円	30,000円	3,600円	85
町 平 均	12,400円			386

【畑（普通畑）の部】

地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
赤石地区	5,700円	9,300円	3,000円	3
中村地区	3,000円	3,000円	3,000円	9
鳴沢・鯉舞地区	9,300円	9,300円	9,300円	1
町 平 均	6,000円			13

- ※1 データ数は、賃貸借の契約数。
※2 賃借料を何俵相当額/10aとしている場合は、玄米60kgあたり15,000円（令和6年JA米・まっしぐら1等概算払い金）で換算している。
※3 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。

鯨ヶ沢スイミングクラブ 令和7年度 新規会員募集中！

幼児コース

◆週1回 木曜日／土曜日

学童コース

◆週1回／週2回 水曜日／木曜日／金曜日／土曜日
■・■室内温水プール[☎72-5700]

★今月のおすすめ本★

《一般書》「小鳥とリムジン」

著：小川 糸／出版社：ポプラ社

『食堂かたつむり』で「食べること」を通して、『ライオンのおやつ』で「死にむかうこと」を通して、「生きること」を描いた小川糸が描き出す、3つめの「生」の物語。



《児童書》「じんせいさいしょの」

著：おおの たろう／出版社：KADOKAWA

「うちの子と一緒に和む!」「全部わかりすぎる!」とSNSで大好評の投稿作品を絵本化! 大幅な加筆修正と書き下ろしを加えて、大人も子どもも楽しめる一冊になりました。



おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。

なお、新刊図書は好評につき、貸出中場合があります。1人2冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願いします。〈予約可〉

日本海拠点館では小学生以下のお子さんを対象に「こどもブックラリー」を実施しています。奮ってご参加ください。

開館時間▶9:00～17:00

休館日▶月、火曜日

(図書コーナーのみ第4木曜日もお休みです。)

返却場所▶日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館

■日本海拠点館 図書コーナー[☎72-5555]

白神の森遊山道がオープンします

白神山地を気軽に体感できるスポット「白神の森遊山道」では、土・日限定でガイド付きトレッキングを楽しめます。経験豊富なガイドの案内によって、より一層爽やかなトレッキングを堪能できます。

現在、利用者の安全確保のため、ガイド帯同の入山のみ許可しています。自由散策はできませんのでお申込みをお忘れなく!



あじ行く?
インスタフォロー
お願いします!

開設日▶4月26日～11月2日(土・日曜日)

案内時間▶①10:00～ ②13:00～(約80分/回)

定員▶10名程度/回

案内場所▶白神の森遊山道(散策道 内回りコース約1km)

体験料▶一般 1,500円/小中学生 520円/未就学児 無料

申込方法▶電話またはメールで事前にご予約ください。

申込先▶平日:企画観光課 観光商工班 [☎82-0923]

土・日曜日:くろもり館 [☎79-2009]

メール:aji_shirakami@outlook.jp

■企画観光課 観光商工班[☎82-0923]

「広報あじがさわ」に対する アンケートにご協力ください

町では、今後の広報のあり方を検討するため、広報あじがさわを主なテーマとし、住民の皆さまにアンケートを実施します。

今後の広報が、より皆さまに伝わりやすい仕組みや紙面作りを実現したいと考えていますので、ぜひご協力をお願いします。

※回答は匿名で集計されます。

アンケート実施期間▶4月30日(水)まで

回答ページ▶<https://forms.gle/mKknDqyicoNSzEWS9>

■総務課 総合調整室[☎82-0911]



回答ページ

公務員を退職する方へ 児童手当の重要なお知らせ

公務員である児童手当受給者が退職・出向などにより公務員でなくなる場合には、退職日(異動日)の翌日から起算して15日以内に住所地の市区町村へ児童手当の支給申請を行う必要があります。

申請が遅れると、原則、遅れた月分の児童手当を受けられなくなりますので、ご注意ください。

※民間企業に勤務する場合のほか、独立行政法人(特定地方独立行政法人や、統計センター、国立公文書館等の行政執行法人を含む)、国立大学法人などの、子ども・子育て拠出金の納付義務を負う団体の職員になる場合も含まれます。

★児童手当は、高校生年代までの児童を養育している方に支給される手当です。偶数月にそれぞれの前月分までの手当を支給します。ご不明な点などございましたら、お気軽にお問合せください。

■ほけん福祉課 子ども家庭班[☎82-0952]

※4月からは、児童福祉班が担当となります。

山火事予防にご協力ください

青森県山火事防止運動強調期間 4月1日～6月10日
令和7年全国統一標語「ふるさとの 山を守ろう 火の手から」

森林は、木材生産のほか水資源のかん養、国土の保全、保健休養など各種の公益的機能をもっており、私たちの生活にいろいろな恩恵を与えてくれる緑の宝です。

これから春の季節を迎え、山菜採り、ハイキングなど森林を利用する機会が多くなりますが、特に春の野山は乾燥しており、山火事が発生しやすくなっております。

大切な森林を山火事から守るために、次のことに注意して下さい。

- 1 枯れ草など火災が起こりやすい場所ではたき火しない。
- 2 農作業時など火の取り扱いには十分注意し、強風時や乾燥注意報が出ている時は、たき火などは絶対しない。
- 3 たき火などをするときは、周囲にも知らせ、一人で行わない。また、完全に消火するまではその場から離れない。
- 4 タバコ火は必ず消し、絶対投げ捨てない。
- 5 火遊びはしない。

山火事の発生原因は、たき火やたばこの不始末などが多いことから、火の取り扱いに十分注意し、多くの動植物が育まれている大切な森林をみんなで守りましょう。

■農林水産課 農林班[☎82-0947]

選挙の投票区が変更となります 17投票区から8投票区へ

町選挙管理委員会では、効率的で持続可能な選挙運営とするため、投票区の再編を検討してきましたが、住民説明会、意見募集を経て、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

なお、再編された新投票区での選挙執行は、7月に予定されている参議院議員通常選挙からとなります。

1 投票区（投票所）の再編（17投票区⇒8投票区）

【再編前】			【再編後】	
投票区	投票所		投票区	投票所
1	中央公民館	➡	1	中央公民館
2	浜町集会所			
3	大和田集会所			
4	赤石公民館	➡	2	赤石公民館
5	南金沢生活改善センター			
8	深谷集会所			
6	種里地区農村集会所	➡	3	種里地区農村集会所
7	一ツ森林業センター			
9	中村公民館	➡	4	中村公民館
12	長平生活改善センター			
10	浜横沢生活改善センター	➡	5	浜横沢生活改善センター
11	芦荻へき地保健福祉館			
13	新田集会所	➡	6	舞戸公民館
14	舞戸小学校			
15	鳴沢公民館	➡	7	鳴沢公民館
16	鳴沢農業実習センター			
17	アグリビジネスホール	➡	8	アグリビジネスホール

2 投票区の再編にあたり、全ての投票所に共通投票所（※1）を併設します。

※1 選挙日当日、お住まいの地域に関係なく立ち寄りやすい投票所で投票できます。

3 廃止となった投票所がある一部地域に対し、移動期日前投票所等（※2）の対応を検討します。

※2 詳細については、選挙が行われる際に改めてお知らせします。

問選挙管理委員会（総務課）[☎82-0912]

医療法人 梶 衆 会

七ツ石内科 鰯ヶ沢町大字七ツ石町27-1
TEL 0173-72-2879

外来診療・オンライン診療

院長 今 昭人

■受付時間／ 午前 8:30～13:00
午後 14:30～18:00

■休 診 日／ 木曜日・日曜日・祝日

固定資産(土地・家屋)縦覧帳簿の縦覧

固定資産税の納税者は、自己の資産の評価が適正かどうかを判断できるように、町内の土地または家屋価格等縦覧帳簿をご覧になることができます。

令和7年度の縦覧は、次のとおり行いますので本人確認ができるものを持ってお越しください。

縦覧期間▶4月1日(火)～6月2日(月)

時 間▶9:00～16:00(土・日・祝日を除く)

場 所▶総合窓口課 税務班

縦覧できる人▶納税者、同居の親族、納税管理人、代理人(納税者の委任状が必要)※電話での照会はできません。

縦覧できる帳簿▶土地価格等縦覧帳簿、家屋価格等縦覧帳簿

縦覧内容▶土地価格等縦覧帳簿:所在、地目、地積、価格

家屋価格等縦覧帳簿:所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

手 数 料▶無料

問総合窓口課 税務班[☎82-0938]

令和7年度人口動態調査(職業・産業)にご協力をお願いします

出生や死亡、死産があった場合や、婚姻、離婚をされた方には、それぞれ「出生届」「死亡届」「死産届」「婚姻届」「離婚届」を市区町村の窓口に提出していただいております。

また、5年に一度、国勢調査実施年には、「人口動態調査(職業・産業)」の実施に伴い、職業の記入も(死亡届には産業の記入も)お願いしております。

届出は厚生労働省が毎年実施している「人口動態調査」として、出生、死亡、死産、婚姻及び離婚の状況が調査され、調査結果は、公衆衛生、労働衛生、社会福祉など各施策のための基礎資料として活用されています。

人口動態調査で使用する情報は統計法により、厳しく守られていますので、安心してご記入ください。

【対 象】令和7年4月1日から令和8年3月31日までの出生、死亡、死産、婚姻、離婚の届出をされる方

【調査方法】各届書の職業欄に、番号又は職業分類名をご記入ください。

※届出をされる市区役所・町村役場の窓口に「出生、死亡、死産、婚姻又は離婚の届出をされる方へお願い(職業・産業例示表)」を備え付けていますので、ご参考のうえ、記入をお願いします。

問総合窓口課 戸籍年金班[☎82-0937]



こども家庭センターだより



<「いのちの学習」出前講座♪>

2月7日(金)に西海小学校の4・5年生を対象に、2月19日(水)に舞戸小学校の4年生を対象に「いのちの学習」を行いました。

昨年度から、「SOSの出し方に関する教育」も取り入れ、健康推進班の保健師が、心と体は互いに影響しあっているという「健康」についての考え方をもとに、辛いときは一人で悩まず大人に相談することを伝えています。資料も渡していますので、ぜひご家族でも見てほしいと思います。

また、授業の終わりに宿題を出しました。皆さん、忘れずにできましたか?

問ほけん福祉課 こども家庭センター

[☎82-0954]

✉boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

※4月から、こども家庭センターは健康こども班が担当となります。

【西海小学校】

☆赤ちゃん人形の抱っこ☆

☆妊婦さんを体験☆



【舞戸小学校】

☆心臓の音を聴いてみよう☆

☆赤ちゃん人形の抱っこ☆



鰯ヶ沢の民俗

〔第35回〕

津軽地方における神宮寺の分析

つい先日まで、私は兵庫県の丹波市というところにおりました。久しぶりの出張でございます。

丹波市は、「丹波黒」と呼ばれる大豆の名産地であり、また、大粒で品質の良い「大納言小豆」の発祥地でもあります。実は、この丹波市、私が社会人1年目（およそ6年前）のころに一度回ったことのある思い出の場所。あれこれ懐かしく、感慨にふけりながら回ったのですが、6年前に回った時とは少々様子が違いました。

大豆も小豆も、昨今の高温や乾燥により、収量が激減していたのです。とりわけ、小豆のダメージは大きく、平年の出来と比較して、昨年の収量が8割減という農家の話を聞くことも。丹波市に限らず、農作物における高温障害は、今や全国共通の課題です。

高温のほか、時期外れの長雨やゲリラ豪雨、反対に雨不足による乾燥など、天候に頭を悩ませている農家の方々が少なくないと思います。

作目問わず、高温や乾燥、長雨対策を実践されている方がおりましたら、是非ともその技、私に教えて下さい（?）。

謎のお願いをしたところで、本題へ。これまで、およそ5年半の月日をいただき、津軽における旧修験家の分析をして参りました。同分析は、ここで一区切りさせ、今号からは、「神宮寺」についてお話ししたいと思います。

「神宮寺」。みなさん、聞いたことがありますでしょうか？由緒正しい、歴史ある家、つまりオオヤゲ生まれのイケメンの苗字のような字面（?）ですが、「神宮寺」とは、神仏習合の影響のもとに、神社に付随して建立された寺院のことです。「神宮寺」の多くは、近世末期まで神社の敷地内に建立されておりましたが、明治期の神仏分離をもって、その多くは廃絶しました（大島建彦他編『日本の神仏の辞典』2001年、大修館書店）。

しかし、一方で神仏分離後もその名を残し、寺院として仏教に帰入して現存している例も各地にみられます。今回より、みなさんに紹介したいのは、少し我が町を飛び出して、平川市猿賀集落に位置する神宮寺です。同寺は、ややその歴史は特異なもののですが、神仏習合色を色濃く残しながら残存している寺院です。と、今号はここまで。次号もお楽しみに。

（青森県民俗の会 櫻井欽太郎）

コラム＜文学の散歩道＞

作家・童門冬二と鰯ヶ沢町 ～町合併50周年で記念講演・エッセイで紹介～



日本海拠点館で講演する童門先生
約300人の聴衆が聞き入った
（平成17年11月5日）



皆さんは、作家の童門冬二先生をご存じでしょうか？江戸時代、米沢藩の再建に尽力した上杉鷹山の生涯を描いた『小説 上杉鷹山』をはじめ、数多くの歴史小説やエッセイを手がけたベストセラー作家です。昨年1月に死去されていたことが、本人の意向により今年になって公表されました。

鰯ヶ沢町では、町合併50周年を迎えた平成17年（2005）、町内の知人を介して先生をご紹介いただき、記念講演会が行われています。講演では、上杉鷹山の改革を例にあげ、これからの地域再生に向けて「鰯ヶ沢らしさ、住むなら鰯ヶ沢」といった「らしさ」と「ならイズム」を提唱し、20年経った現在にも通じる鰯ヶ沢町へのメッセージを語りました。

ところで、大の旅好きでもあった童門先生は、この時の鰯ヶ沢町訪問記をエッセイ集『人生の歩き方はすべて旅から学んだ』に執筆。歴史作家ならではの視点で鰯ヶ沢町の歴史をより深く掘り下げ、戦国時代を生き抜いた津軽藩始祖・大浦光信と、後継者である津軽為信の先見力の高さを称賛しています。先生は、久慈から種里城に入った光信には、“最初から鰯ヶ沢地域に根をはって自立する意図があったのではないか”とその人物像を読み解き、現代の町づくりに重ね合わせて評価しています。童門先生が町を訪れてから20年、今年は光信公没500年の節目の年でもあり、改めて皆さんにおすすめしたい一冊です。（町学芸員 中田）

童門冬二『人生の歩き方はすべて旅から学んだ』は日本海拠点館図書コーナーでお読みいただけます。

令和7年度協会けんぽ青森支部の 保険料率が変わります

全国健康保険協会青森支部は、主に県内の中小企業にお勤めの従業員とそ
のご家族が加入する健康保険です。

令和7年度における青森支部の健康
保険料率及び全国共通の介護保険料率
は、以下のとおりとなります。

- ・健康保険料率 9.85%（現行9.49%）
- ・介護保険料率 1.59%（現行1.60%）

各都道府県の健康保険料率は、主に
地域の医療費水準に基づき算出されま
すが、青森支部は全国に比べ、医療費
の伸びが大きかったことから健康保険
料率は、3年ぶりの引き上げとなりました。

加入者及び事業主の皆さまのご理解
の程、よろしく願い申し上げます。

☎全国健康保険協会青森支部
[☎017-721-2799]

自然災害による被災者の 債務整理に関するガイドライン

東日本大震災や平成27年9月2日以
降に災害救助法が適用された自然災害
により影響を受けられた個人や個人事
業主の方は、「自然災害による被災者
の債務整理に関するガイドライン」に
より、住宅ローンなどの免除・減額を
申し出ることができます。

詳しくは、ローン借入先の金融機関
などにお問合せください。

※ガイドラインを利用するメリット

- (1)弁護士等の登録支援専門家による
手続支援が無料で受けられます。
- (2)財産の一部を手元に残せます。
ただし、被災状況、生活状況などの
個別事業により異なります。
- (3)債務整理をしたことは個人情報
として登録されません。

☎東北財務局 青森財務事務所 理財課
[☎017-722-1463]

鯨ヶ沢地域職業相談室のご案内

鯨ヶ沢町地域職業相談室では、お仕
事内容の確認や面接対策など、皆さま
のお仕事探しのお手伝いを行っています。

また、相談室内のオンライン相談
ブースでは、PC画面を通じてハロー
ワーク窓口と同じように専門スタッフ
と相談することができます。詳しくは
下記へお問合せください。

利用日時▶毎週金曜日

10:00～16:00

※オンライン相談ブースは月～金（土
日祝を除く）、9:00～17:00

場所▶鯨ヶ沢町中央公民館1階

☎ハローワーク五所川原

[☎0173-34-3171]

みちのく・ふるさと貢献基金 助成事業を募集します

公益財団法人みちのく・ふるさと
貢献基金では、県内の個人、団体、
NPO法人、企業などが地域の発展や
地域貢献のために、地域資源を活用・
想像する活動や健康増進、医療、福祉、
環境に関連する活動に対し、必要な費
用を助成しています。

応募受付▶4月1日(火)～5月31日(土)
までに申請受付票を事務局
へ送付してください。

申請方法▶申請書類は6月30日(月)ま
でに必要事項を記入して事
務局へ郵送してください。

助成金額▶必要費用以内で、100万円
を限度とします。

※応募書類と申請書類はホームページ
からダウンロードできます。

<https://www.michinoku-furusato.or.jp>

☎(公財)みちのく・ふるさと貢献基金事務局

小山内・川村[☎017-774-1179]

生活困窮に関する困りごと相談はこちらへ あんしん相談窓口あじがさわ

鯨ヶ沢町社会福祉協議会では、生活
費の確保が難しい方（失業、病気な
ど）の相談を受付けています。

また、相談ツールの
ひとつとして、メー
ル相談・LINE相談も
行っています。

ひとりで悩まず、お
気軽に下記までご相談
ください。

費用は無料、秘密は厳守します。

メール相談用アドレス

ajisya@chic.ocn.ne.jp

☎鯨ヶ沢町社会福祉協議会

[☎82-1602]

LINE相談は
こちらから



「看護のお仕事移動相談」開催

青森県ナースセンターでは、無料職
業紹介事業として看護職の相談員が出
向いて、看護職の皆さまのお仕事探し
をサポートしています。

医療チームの一員である看護補助者
に関する相談も開始しました。お気軽
にお越しください。

◆ハローワーク五所川原

開催日：4/23(水)、5/28(水)、6/25(水)、
7/23(水)、8/27(水)、9/24(水)

受付時間：9:00～11:30

◆弘前就労センター（ヒロロ）

開催日：4/21(月)、5/19(月)、6/16(月)、
7/14(月)、8/18(月)、9/8(月)

受付時間：13:00～16:00

※青森県ナースセンター（青森市）で
は月曜日から金曜日の午前9時から
午後4時まで、来所・電話・メール
等で相談を受付けています。

☎(公社)青森県看護協会

青森県ナースセンター

[☎017-723-4580]

Mail: aomori@nurse-center.net

令和7年度 移動年金相談を実施します

日本年金機構弘前年金事務所では、五所川原市及びつがる市において移動年金相談を実施します。

相談は「完全予約制」となっているため、必ず事前に電話予約をしてください。相談の際には身分証明（運転免許証など本人確認ができるもの）、基礎年金番号または個人番号が確認できる書類をお持ちください。なお、代理の場合は「委任状」も必要です。

実施期間▶令和7年4月～令和8年3月

※五所川原市は毎月第2木曜日（8月のみ第3木曜日）、つがる市は毎月第4木曜日

相談時間▶10:00～16:00（12月～3月は10:30～15:30になります）

実施場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
五所川原市役所 （庁舎3階会議室3A）	10日	8日	12日	10日	21日	11日	9日	13日	11日	8日	12日	12日
つがる市役所 （2階相談室）	24日	22日	26日	24日	28日	25日	23日	27日	25日	22日	26日	26日

☎・☎日本年金機構 弘前年金事務所[☎0172-27-1339]

キャッシュレス決済キャンペーンのご案内

KDDI株式会社では、鯉ヶ沢高校SBP研究会と協働し、4月1日より下記のとおりau PAYキャンペーンなどを実施することとなりました。また、キャンペーンに合わせてキャッシュレス教室とイベントを開催します。

【キャンペーン】

期間▶4月1日(火)～4月30日(水)

対象店舗▶鯉ヶ沢町内のau PAY加盟店

内容▶au PAYで1回500円(税込)以上の決済を行った方の中から、抽選で100名様に1,000Pontaポイントをプレゼントします。詳しくは、au PAYサイト又は店頭ポスター等をご確認ください。

【キャッシュレス教室】

日時▶4月5日(土)10:00～15:00

場所▶舞戸公民館 講習室

内容▶町民全般(キャッシュレス決済利用者)を対象にしたキャッシュレス決済アプリのダウンロードや使い方などをマンツーマンで教えます。

【イベント】

日時▶4月5日(土)、6日(日)
9:30～17:30

場所▶ショッピングセンター

パル玄関付近

内容▶au PAYアプリのダウンロード、初期設定した方にその場で使えるチャージ券をプレゼントします。

キャッシュレス教室、イベントともに事前連絡やご予約は不要です。ご興味がある方、詳しく知りたい方はぜひお越しください。

☎キャンペーンお問合せ窓口
[☎0120-576-958]



愛車の住所変更はお忘れなく

自動車税種別割の納税通知書は、原則として4月1日現在での自動車登録の住所(車検証に記載されている住所)にお送りしています。引っ越しなどで住所が変わったときは、運輸支局で住所の「変更登録」を行う必要があります。

3月中に変更登録の手続きができない場合は、自動車税種別割の住所変更を行いますので、最寄りの地域県民局県税部までご連絡ください。

また、「青森県電子申請・届出システム」から届出することもできますので、詳しくは県ホームページをご覧ください。



☎西北地域県民局県税部 納税管理課
[☎0173-34-3141]



自動車税種別割の口座振替

県では、自動車税種別割の口座振替の申込みを受付けています。

令和7年度分から口座振替を希望される方は、納税者本人の通帳と預金届出印を持参のうえ、4月30日までに、各取扱金融機関又は各地域県民局県税部にお申し込みください。

すでに口座振替を申し込まれている方でも、自動車の買換えやナンバー変更により申込内容が変更となった場合は、所定の変更・廃止届や依頼書の提出が必要です。

詳しくは県ホームページをご覧ください。

☎西北地域県民局県税部 納税管理課[☎0173-34-3141]



※令和7年4月から、西北地域県民局県税部は、県の組織再編により青森県西北県税事務所となります。

--- 社会福祉法人 音羽会 ---

〒038-2712 鯉ヶ沢町大字長平町字甲音羽山 65-412

介護老人保健施設 ながだい荘 (入所・通所)

☎0173-72-1122

グループホーム うぐいすの里 ☎0173-72-1314

〒036-8066 弘前市向外瀬字豊田 319-1

住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

シニアシティ弘前 ☎0172-55-5858

天然温泉、全個室：エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン(IHヒータ)付

ホームページ <http://otowakai.or.jp/>

～有料広告募集中～

「広報あじがさわ」に

広告を掲載しませんか？

★規格・掲載料一例(町内)★

1号：タテ 45mm×ヨコ 85mm 5,090円

2号：タテ 45mm×ヨコ 180mm 10,190円

※詳細は下記までご相談ください。

☎総務課 総務班[☎82-0912]



鯨高通信

○卒業証書授与式

3月1日、先月急逝された3学年担任の柿崎悟先生への黙祷を捧げた後、令和6年度卒業証書授与式が挙行されました。授与式では、藤田明彦校長より「急激に変化する社会の中で、生涯にわたって主体的に学び成長し続け、自らの可能性を広げ人生を力強く歩んでください」と式辞が述べられました。また、来賓の平田衛町長より「歴史のバトンを後輩にしっかりと託したことに自信を持って、未来を切り開いてください」と祝辞をいただきました。

卒業生代表の工藤誠志さんは答辞の中で、鯨高のおかげで成長できた自分、柿崎先生が数学の面白さを教えてくれたこと、共に過ごした仲間や支えてくれた保護者への感謝を伝えました。



校歌斉唱の様子

○第3学期避難訓練

2月6日、会議室で1・2学年がグループに分かれて「災害図上訓練」を行いました。避難所を開設するにあたり必要な準備や運営などについて、図上でのシミュレーション体験を通して災害時に備える意識を高めることができました。



演習の様子



卒業証書授与の様子



卒業生代表答辞

令和6年度鯨ヶ沢高校卒業生受賞者

校内賞	
優良賞	竹 浪 怜 菜 / 白 取 大 造
皆勤賞	高 橋 大 翔
精励賞	工 藤 誠 志 (生徒会・ゴルフ部・SBP研究会) 岩 本 紗 蘭 (生徒会) / 竹 浪 怜 菜 (生徒会) 永 谷 佳 太 (ゴルフ部) / 新 岡 琥 珀 (ゴルフ部) 白 取 大 造 (野外活動部・TikTok部)
校外賞	
青森県高等学校PTA連合会長賞	工 藤 誠 志
全国商業高等学校長協会卒業生成績優秀者	新 岡 琥 珀

○表彰式・同窓会入会式
2月28日、表彰式が行われ、高校生活での様々な取り組みが認められ、別表の通り表彰されました。また、同日行われた緑ヶ丘同窓会では、島田洋津秋同窓会長より卒業生へ歓迎の言葉をいただき、代表生徒2名が理事の委嘱を受けました。



表彰式の様子

～鯨ヶ沢高校行事予定～ (4月)

- 4月7日(月) 新任式・入学式
- 4月8日(火) 1学期始業式
- 4月9日(水)～10日(木) 1学年オリエンテーション
- 4月11日(金) 部活動組織会
- 4月17日(木) 情報モラル教室
- 4月24日(木) 前期生徒大会

〒青森県立鯨ヶ沢高等学校 ☎0173-72-2106
HP: <https://www.ajigasawa-h.asn.ed.jp/>



小論文講座を受けている様子

○進路ガイダンス
2月25日、進路に対する意識を高め、具体的な進路選択を考える目的で、2学年を対象に行いました。進路と将来の関わり方や今何をすべきかについての講演の後、進学と就職に分かれ更に専門的に学びました。最後は「進路先に向けての『自己PR』」の題で、小論文を書き、学んだ内容を生かしました。

今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

こんにちは！赤ちゃん（2月16日～3月15日届出分）

工 藤 緑（海） 小 夜



お悔やみ申し上げます（2月16日～3月15日届出分）

月 永 つ い（99歳）	舞 戸 本 町
佐 藤 ゆかり（57歳）	保 木 原
一 戸 初 枝（74歳）	鳴 戸 ケ 丘
高 田 一 男（76歳）	大 和 田
長谷川 正（81歳）	南 浮 田 町
元 山 郁 子（65歳）	本 町 二 丁 目
神 清（89歳）	湯 舟 町
一 戸 サ ツ（76歳）	中 村 町
松 山 り 糸（99歳）	牛 島
豊 澤 不二夫（96歳）	一 本 杉
小 山 幸 市（82歳）	上 野
太 田 みや子（83歳）	小 森 町
北ノ浦 昭 義（81歳）	漁 師 町
山 田 幸 恵（92歳）	淀 町

鰯ヶ沢町の人口（令和7年2月末現在）

男 3,984人(3,984 ± 0) 女 4,479人(4,498 - 19)
計 8,463人(8,482 - 19) 世帯数 4,317(4,323 - 6)
※カッコ内は先月との比較

交通事故発生状況（令和7年2月中）

発生件数 1件(- 3) 死者数 0人(± 0)
傷者数 1人(- 3) ※カッコ内は前年との比較
《お問合せ》鰯ヶ沢警察署交通課（☎72-2151）



法テラス鰯ヶ沢通信 Vol.113



六法⑥一刑法

六法を紹介するシリーズの第6弾は、刑事訴訟法です。刑事訴訟法は、犯罪の捜査をする際の手続や、刑事裁判の手続について定めた法です。

「疑わしきは被告人の利益に」という言葉を聞いたことのある方もいらっしゃると思います。これは、刑事裁判で提出された証拠を検討した結果、常識に従って判断して、有罪とすることに疑問があるときは無罪にしなければならないという、刑事裁判の大原則です。前回紹介したように、刑罰には、国が犯罪者の自由を奪う人権侵害という側面があります。刑罰を与えてよいかどうか、つまり、ある行為が犯罪といえるかどうかは、刑事訴訟法に定められた手続に則って、とても慎重に判断されています。

弁護士 ささき ようすけ
佐々木 洋輔

法テラス
迷うあなたの
道しるべ



佐々木弁護士

【法テラス鰯ヶ沢法律事務所の概要】

- ◆所在地 〒038-2761
鰯ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鰯ヶ沢町総合保健福祉センター内
- ◆業務時間 月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)
- ◆電話番号 050-3383-8369
- ◆業 務

①法律相談（面談による相談。★事前予約制★）

- ・有料での法律相談
 - ・無料法律相談（収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。）
- ※65歳以上で高齢の方、障がいや病気などで外出ができない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鰯ヶ沢法律事務所までお電話ください。

②事件の受任

訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など

～鰯ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～

弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください！！
お待ちしております。

鰯高SBPとINSPIRE(久慈市)が交流



平田町長を表敬訪問した両校の生徒たち

3月8日、岩手県立久慈高校の生徒で構成されている地域まちおこし団体「INSPIRE（インスパイア）」のメンバー4名が来町し、鰯ヶ沢高校SBP研究会と交流ワークショップを行いました。翌9日には、両校のコラボ企画「食でまちに彩を！」をテーマに、海の駅わんど内でまめぶ汁や黒豆ケーキなどの物販活動を行ったほか、久慈市や鰯ヶ沢町を話題にした「まちこえ（トークショー）」を行いました。

SBP研究会会長の生駒虹海さん（2年）は「久慈のみんなはどうしたら町が賑わうか考えてくれた。私も地元をもっと好きになったし久慈市に行って交流したい」と話し、INSPIRE代表の長根優杏さん（2年）は「すぐに打ち解けることができたし、久慈のことを知ろうとしてくれる姿勢が好きです」と話し、2日間を通して友好を深めていました。



ワークショップの様子



久慈高校生によるトークショー



協力して呼び込みを行いました



岩井校長（右）から卒業証書が授与されました

鰯ヶ沢中学校で卒業式 ご卒業おめでとうございます

3月11日、鰯ヶ沢中学校（岩井理校長）で卒業式が執り行われました。

家族や恩師から温かい祝福を受けた60名の卒業生は3年間の思い出がつまった学び舎を旅立ち、新たな一歩を踏み出します。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



学び舎を旅立つ卒業生



卒業生による合唱